

人として自立し、社会で生きていくために必要な感性を磨く。

社会や文化を理解するための基盤となる「国語」を学び、自己表現を豊かにする言語能力を伸ばします。

自らの言語によって表現できる実践的な言語運用能力を身に付け、「国語」の授業力を養います。

教科としての「国語」を担うための教材研究能力・教材開発力を養います。

4年間の学び

国語・書道専修での学びは、国語教育学・国語学・国文学・漢文学・書写書道の各専門から成る学修領域の、全5領域で構成されています。1、2年次は、諸領域への入門となる科目をはじめ、基盤となる教養科目、また、高等学校の教員になるために必要な専門科目を履修します。学年を追うごとに、高等学校の教員になるためのより高度な科目を履修するとともに、上記5領域の基礎的な科目から発展的な科目へ学習を進めます。発展的な科目については、2年次以降、各領域への関心に応じて、自らの専門性を高めるためにふさわしい科目を選んで履修します。また、2年次後半からは、研究すべきテーマをもって各領域の研究室に所属し、体系的な学習と並行して自らの研究を深めつつ、4年次には集大成としての卒業論文をまとめます。

特色ある授業・ゼミ紹介

写真は、3年生卒業研究ゼミ(国文学演習E1)で本学附属図書館所蔵の古典籍を1人1冊手元に置きながら書誌情報(表紙文様、寸法、蔵書印の有無など)を記録する授業の様子。



■ 主な授業科目

- 国語学概説 ■ 国語学演習 ■ 国文学講義 ■ 漢文学概説 ■ 中国文学講読 ■ 書道演習 ■ 書研究
- 国語学講義 ■ 国文学史概説 ■ 国文学演習 ■ 漢文学 ■ 中国文学史 ■ 書道史 ■ 中等国語科教育法

取得できる免許

[卒業要件に含める免許状]

高等学校教諭一種免許状(国語)

[取得を優先して薦める免許状]

中学校教諭一種免許状(国語)
高等学校教諭一種免許状(書道)
◎特別支援学校教諭二種免許状

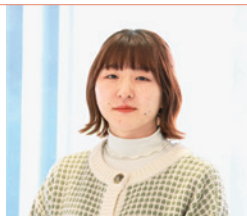
[所定の科目履修で取得可能とする免許状]

◎高等学校教諭一種免許状(情報)
※書道を選択しなかった場合

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

先輩Voice

学校教員養成課程 高等学校教育専攻 国語・書道専修4年
愛知県立名古屋南高等学校出身



手書き文字が減っている今だから
大切にしたい書道科教育。
豊かな学びの経験を、教える力に。

■ 2022年 2年次後期の時間割 (例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限			学校体験活動Ⅰ	中等国語科教育法CⅠ	
2時限			学校体験活動Ⅰ	書道演習B	
3時限		漢文学B	この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事後指導やガイダンスを行うことがあります。	書道演習Ⅲ	
4時限	キャリアデザインⅡ	道德教育の理論と方法		国文学演習BⅠ	国語学演習AⅠ
5時限	キャリアデザインⅡ			国語学講義BⅡ	国文学演習CⅠ

*上記時間割で示した授業科目以外に2年前期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。

ゼミでは、中国や日本の古典の特徴を学び、臨書することで「書法」への理解を深めています。書道にも理論があり、その理論に基づいて書いていくのが難しくもあり、面白いところ。筆の使い方などを一つひとつ先生に指導いただいています。「書道科教育法」の授業では、書道教育を実践。比較や鉛筆書き、グループワークなどを取り入れながら、「どのように教えたら思うように書けるようになるか」を考え、試行錯誤しています。本専修で、幅広く専門的に学んだ経験を、教える力につなげていきたいです。